

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【公表番号】特表2009-526959(P2009-526959A)

【公表日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-029

【出願番号】特願2008-554865(P2008-554865)

【国際特許分類】

F 1 6 J 15/06 (2006.01)

B 6 2 D 25/20 (2006.01)

F 1 6 J 15/04 (2006.01)

B 6 5 D 39/04 (2006.01)

【F I】

F 1 6 J 15/06 N

B 6 2 D 25/20 M

F 1 6 J 15/06 D

F 1 6 J 15/04 A

B 6 5 D 39/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月12日(2010.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

板金(1)または車両の床にある開口を密封する栓であって、

前記開口部を覆うキャップ(10)であって、前記板金(1)または前記床の1つの側に固定される第1の周縁シール部(14)が設けられた周縁フランジ(12)を含むキャップ(10)と、

前記開口に入る固定部(20)と、

前記キャップ(10)または固定部(20)に形成された第2の周縁シール部(24)であって、前記第1のシール部(14)から離間し、前記板金(1)または前記床上に固定された第2の周縁シール部(24)とを備え、

前記板金(1)または前記床と、前記2つのシール部(14, 24)と、前記栓の少なくとも1つの壁とが空洞(50)を形成し、

前記空洞(50)と連通する圧力補償チャンバー(40)を含み、前記圧力補償チャンバー(40)の体積を変えることによって、前記空洞(50)内部の温度変化によって生じる圧力変化を補償することを特徴とした栓。